

2020年1月15日

家庭用蓄電システム生産拠点拡大

ニチコン株式会社

代表取締役会長 武田 一平

京都市中京区烏丸通御池上る

(TEL. 075-231-8461)

問合せ先：上席執行役員 NECST 事業本部長

野口 直人

ニチコン株式会社は 2012 年に家庭用蓄電システムを業界に先駆けて開発・市場導入して以来、家庭用蓄電システムのリーディングカンパニー「蓄電のニチコン」として累計で 6 万台以上を販売してまいりました（2019 年 9 月現在）。

FIT（固定価格買取制度）期間の終了や頻発する自然災害への備え、また、EV 普及気運の高まりを背景に、家庭用蓄電システムの生産台数が急拡大しております。このお客さまの旺盛な需要に応えるため、現在の主要生産拠点であるニチコンワカサ（福井県小浜市）に続き、2020 年 2 月より、V2H システムや EV・PHV 用急速充電器の主要生産拠点であるニチコン亀岡（京都府亀岡市）においても家庭用蓄電システムの生産を開始いたします。ニチコン亀岡の家庭用蓄電システム生産ラインでは当社の主力機種である 11.1kWh 単機能蓄電システム（ESS-U2M1）を中心に生産し、拡大する需要に対応します。

ニチコン亀岡での家庭用蓄電システム生産体制

生産開始：2020 年 2 月予定

生産規模：数百台程度からスタートし、2020 年後半には 1000 台/月、
さらに他機種の生産展開を予定。

この度の増産体制により、当社はニチコンワカサとニチコン亀岡の 2 極生産体制となり、トータル 3500 台/月（40%増）まで増強が可能となるため、急増する家庭用蓄電システムの市場ニーズに迅速に対応できるようになります。

尚、ニチコン亀岡では今回の家庭用蓄電システムの新増産拠点という機能の他に、V2H システムや EV・PHV 用急速充電器などの電動車の周辺機器の主力生産工場としても機能しております。これらの機種の生産能力についても EV の普及に対応すべく今後増強を図っていく予定です。

<ニチコン亀岡株式会社>

生産品目 V2Hシステム、EV・PHV用急速充電器、家庭用蓄電システム、機能モジュール、正特性サーミスタ、各種電源など

ISO9001、ISO14001 認証取得

〒621-0811 京都府亀岡市北古世町2丁目15番1号

電話：0771-22-5541



ニチコンは今後も世界のエネルギー循環型社会の実現に貢献するため、家庭用蓄電システムなど環境関連製品の開発と普及を推進してまいります。

ニチコン株式会社 概要

所在地：京都市中京区烏丸通御池上る

代表者：代表取締役会長 武田 一平

設立年月日：1950年8月1日

資本金：14,286百万円(2019年3月31日現在)

従業員数：5,169名(2019年3月31日現在 連結)

事業内容：アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、小形リチウムイオン二次電池、正特性サーミスタ“ポジアル®”、家庭用蓄電システム、V2Hシステム、EV・PHV用急速充電器、公共・産業用蓄電システム、スイッチング電源、機能モジュール、医療用加速器電源、学術研究用加速器電源、瞬低・停電補償装置など

売上高：122,860百万円(2019年3月期 連結)

以上